

# デジタルタコグラフ (CF-2600)

## 運用マニュアル



## ■ 事前準備

1. 3要素表示ソフトのインストール
2. 運行データ保存ソフトの初期設定
3. マスタの登録（運転者／車両登録ソフト）
4. 運行用SDカードの作成（運行データ保存ソフト）

## ■ 運用方法

5. 運行時の操作方法\_車載器側
6. 運行データの保存（運行データ保存ソフト）
7. 3要素表示ソフトの操作方法

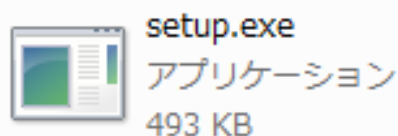
【補足】 車載器LEDの表示状態

## ■ 概要

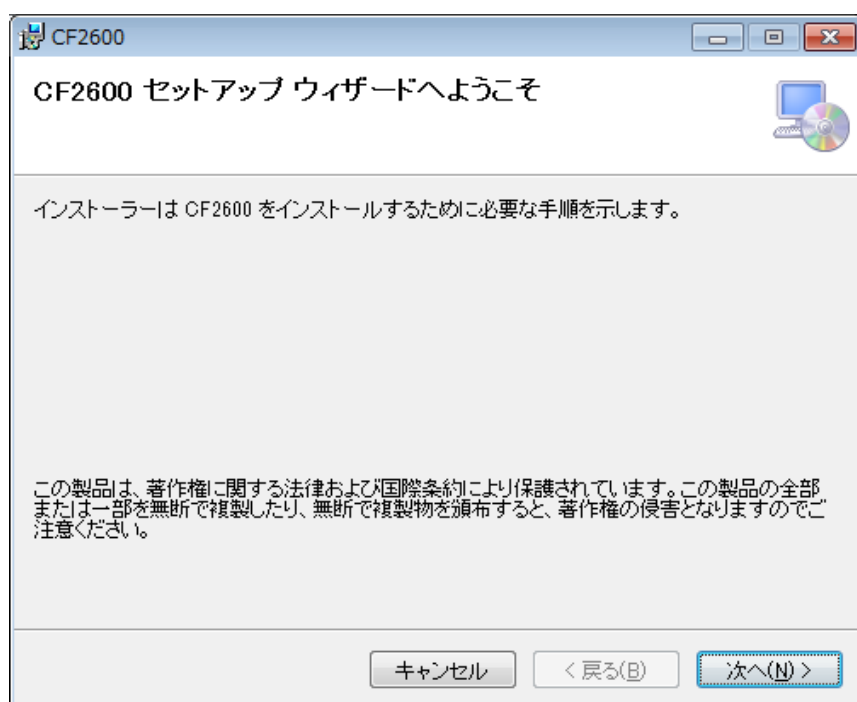
本アプリケーションは、デジタルタコグラフ [CF-2600] で記録された記録データを管理用パソコンへ保存、表示するソフトウェアです。以下の3つのソフトウェアで構成されています。

- 運行データ保存ソフトウェア
- 3要素表示ソフトウェア
- 運転者/車輛登録ソフトウェア

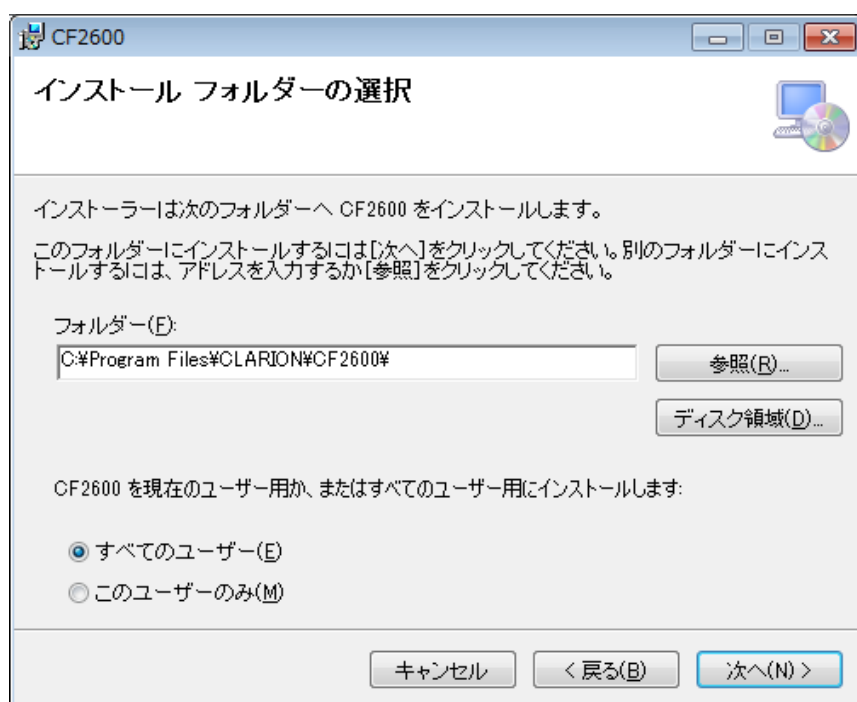
- ① 3要素ソフトインストーラーのフォルダ内に配置された setup.exe を実行してください。



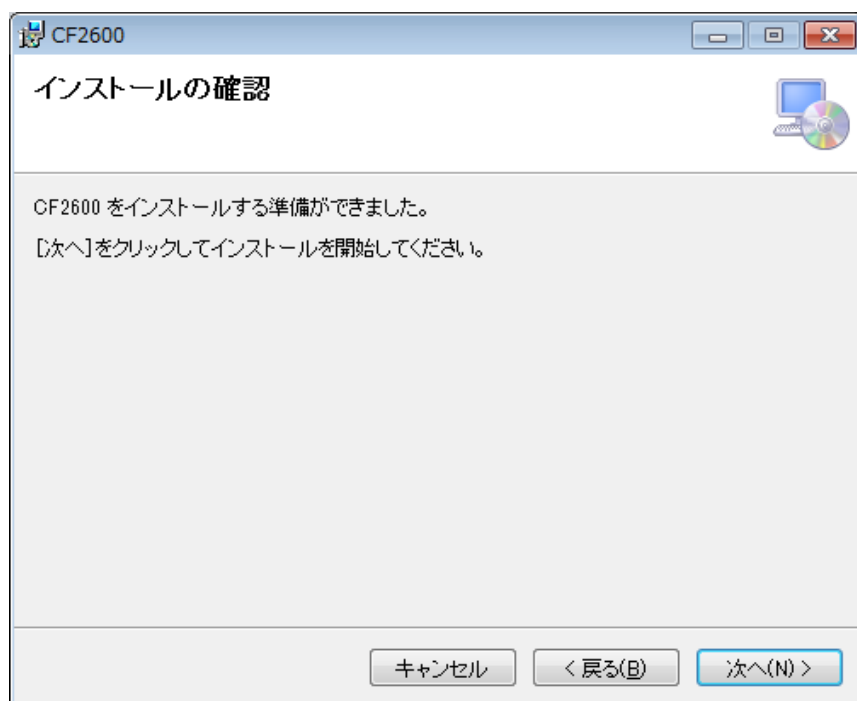
- ② 以下のような画面が表示されますので、『次へ』ボタンをクリックしてください。



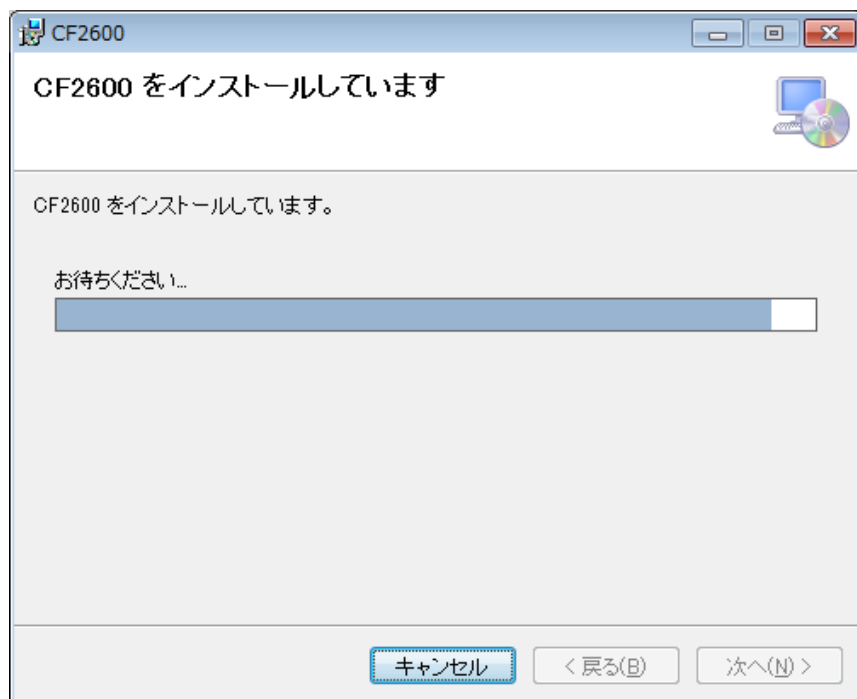
- ③ [インストール フォルダの選択] 画面が表示されます。インストール先やユーザー変更がなければ『次へ』ボタンをクリックします。



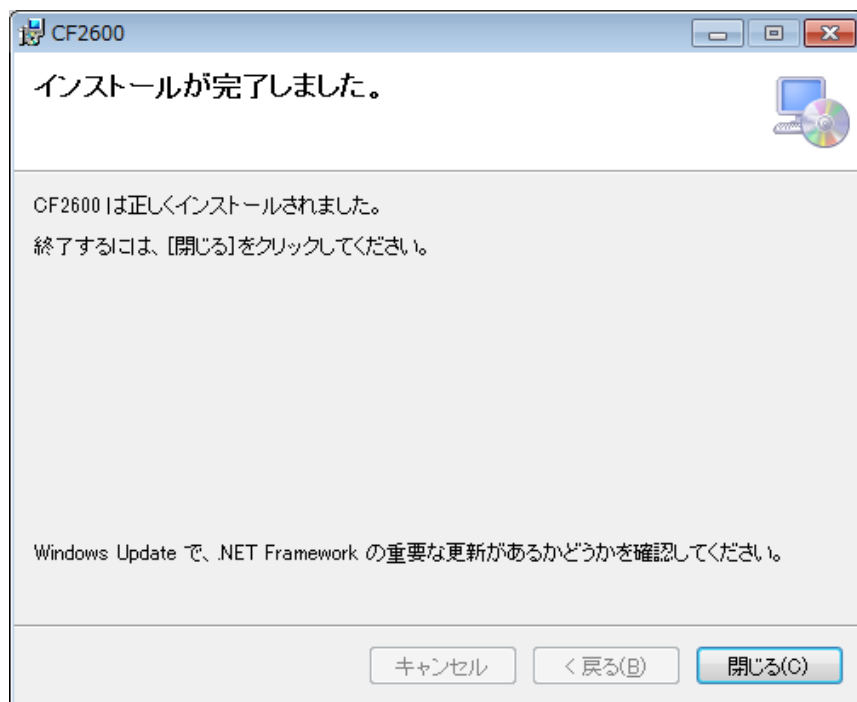
- ④ [インストールの確認] 画面が表示されます。『次へ』ボタンをクリックします。



- ⑤ インストールが開始され、インストールの進捗画面が表示されます。



- ⑥ [インストール完了] 画面が表示されます。『閉じる』ボタンをクリックするとインストーラーを終了し、インストールが終了します。



- ⑦ 以下の3つのショートカットが、デスクトップ上に作成されます。



### ■ 概要

運行データ保存ソフトウェアは、デジタルタコグラフ [CF-2600] で記録された記録データを管理用パソコンへ保存するソフトウェアです。以下のことが可能です。

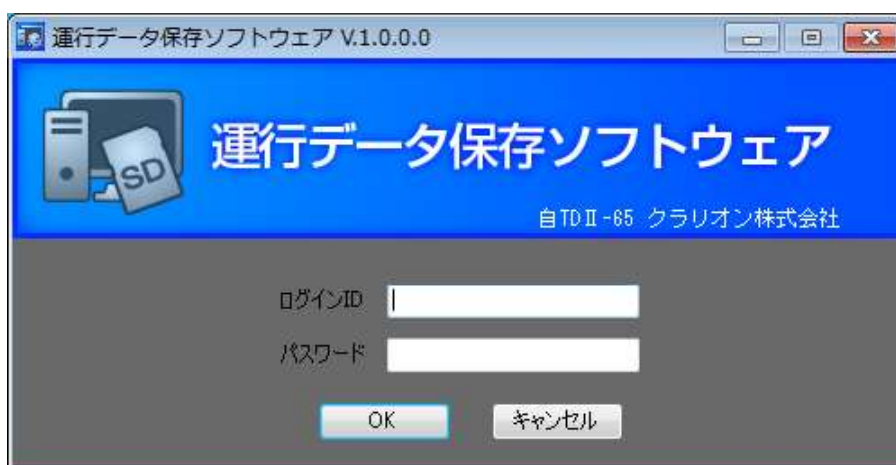
- デジタルタコグラフ [CF-2600] で記録カードに記録した運行データをパソコンへ保存します。
- 記録カードを初期化することができます。

- ① デスクトップにある [運行データ保存ソフトウェア] をダブルクリックし起動します。



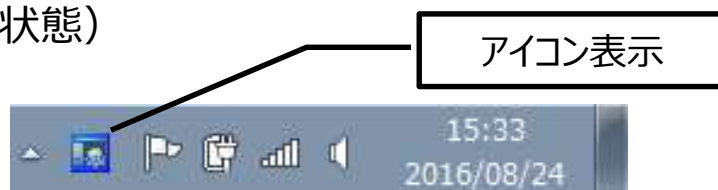
以下のログイン画面が表示されます。ログインID及びパスワードの初期値は、『admin』となります。

ログインID : **admin** / パスワード : **admin**

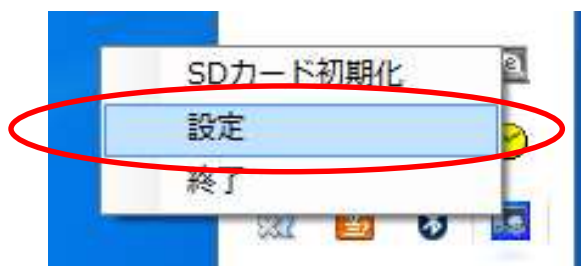


『OK』ボタンをクリックします。

- ② 起動すると画面表示は行われずタスクトレイにアイコンが表示されます。  
(通常待機状態)



アイコンを右クリックすると以下のメニューが表示されます。『設定』メニューをクリックします。



- ③ 設定画面が表示されますので、運行データを保存するための各種設定を行います。

運行データ保存ソフトウェア V.1.0.0.0

SDカードドライブ: D

運行データ保存フォルダー: C:\Users\%ユーザー名%\Documents\CF2600\Service

法定三要素データ保存フォルダー: C:\Users\%ユーザー名%\Documents\CF2600\ThreeElements

設定データフォルダー: C:\Users\%ユーザー名%\Documents\CF2600\Setting

ファームウェアフォルダー: C:\Users\%ユーザー名%\Documents\CF2600\Firmware

運転者・車両番号情報フォルダー: C:\Users\%ユーザー名%\Documents\CF2600\DriversAndCars

ログインID: admin (半角英数字 4~16文字)

管理者名: クラリオン (最大32文字)

パスワード: (半角英数字 4~16文字)

パスワード(確認用): (パスワード欄と同じ内容を入力してください)

保存データ自動削除: 13ヶ月 ※設定された期間を経過したデータは自動的に削除されます

保存 キャンセル

SDカードドライブの選択、各種データの保存場所、ログイン情報及び保存データの自動削除期間を設定し、『保存』ボタンをクリックします。

※ 法定3要素データは法律により1年間の保存が義務付けられています。



#### ■ 概要

運転者/車両登録ソフトウェアは、3要素表示ソフトウェア、運行データ保存ソフトウェアで使用する運転者マスタファイル、車両マスタファイルを登録・編集するソフトウェアです。以下のことが可能です。

- 運転者マスタファイル、車両マスタファイルを新規登録します。
- 運転者マスタファイル、車両マスタファイルの内容を編集します。

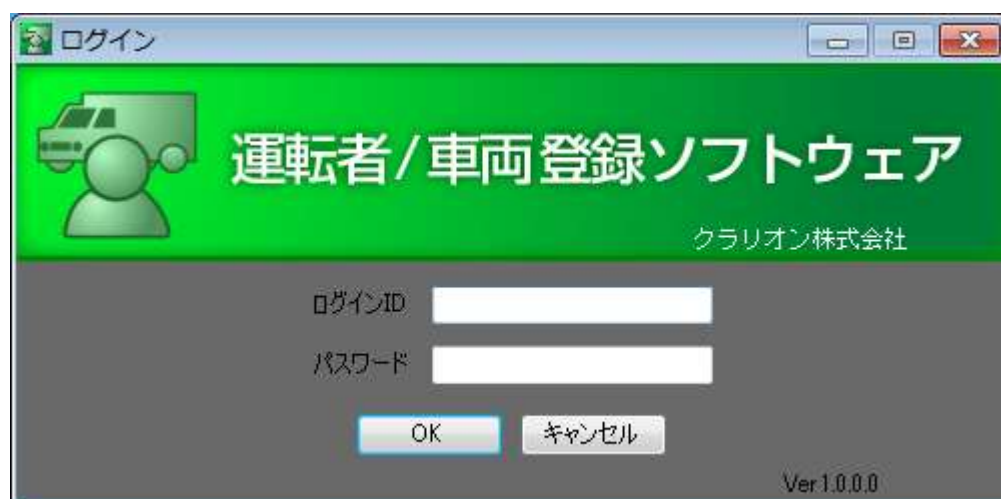
- ① デスクトップにある［運転者／車両登録ソフトウェア］をダブルクリックし起動します。



以下のログイン画面が表示されます。ログインID及びパスワードの初期値は、『admin』となります。

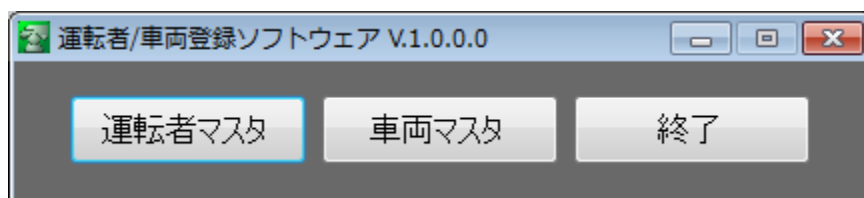
※ 前項でログインID及びパスワードの変更を行った場合は、その設定が適用されます。

ログインID : **admin** / パスワード : **admin**



『OK』ボタンをクリックします。

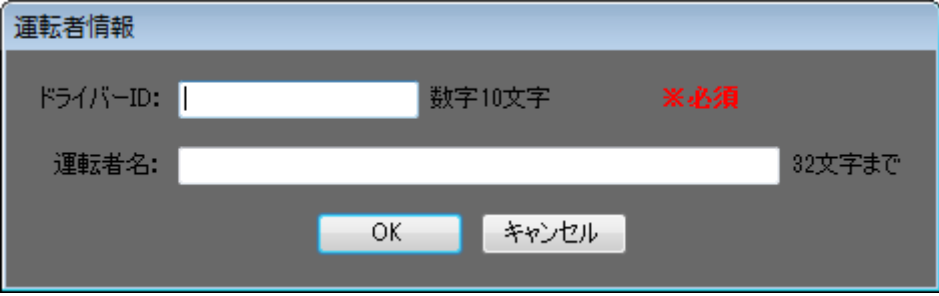
- ② 起動すると以下のメインメニュー画面が表示されます。



- ③ 上記メニューの『運転者マスタ』ボタンをクリックすると、以下の運転者マスタ登録画面が表示され、運転者マスタの 追加・編集・削除 ができます。



- ④ 『追加』ボタンをクリックして、新規登録を行います。



運転者情報

ドライバーID:  数字10文字 **※必須**

運転者名:  32文字まで

OK キャンセル

ドライバID及び運転者名を入力後、『OK』ボタンをクリックします。



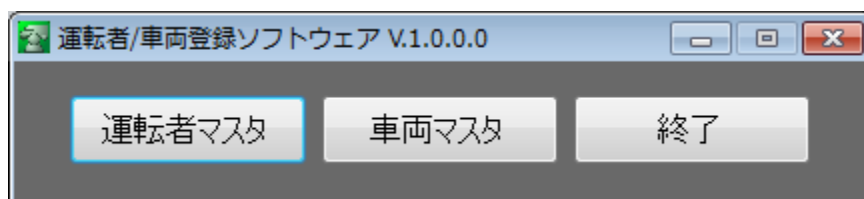
運転者マスタ登録

ドライバーID	運転者名
0000000001	運転者 1
0000000002	運転者 2
0000000003	運転者 3
0000000004	運転者 4
0000000005	運転者 5

追加 編集 削除 保存 終了

- ⑤ 続けて新規登録を行う場合は『追加』ボタンをクリックします。編集及び削除を行う場合は『編集』・『削除』ボタンをクリックしてください。

- ⑥ 新規登録完了後は、『保存』ボタンをクリックし、『終了』ボタンをクリックするとメインメニューへ戻ります。



- ⑦ 次に、メインメニューの『車両マスタ』ボタンをクリックすると、車両マスタ登録画面が表示され、車両の追加・編集・削除ができます。



- ⑧ 『追加』ボタンをクリックして、新規登録を行います。

車両情報

車両ID:  数字10文字 **※必須**

車両番号:  32文字まで

運行区域1:  16文字まで

運行区域2:  16文字まで

運行区域3:  16文字まで

運行区域4:  16文字まで

運行区域5:  16文字まで

OK キャンセル

車両ID・車両番号を入力後、『OK』ボタンをクリックします。

運行区域1を登録していると3要素表示ソフトウェアでグラフを表示する際に表示されます。

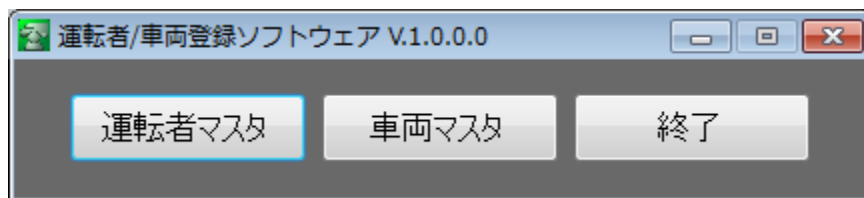
※ 運行区域2～5は将来対応予定のオプションです。

車両マスタ登録

車両ID	車両番号	運行区域1	運行区域2	運行区域3	運行区域4	運行区域5
0000001234	埼玉 100 あ 12-34	北関東				
0000005678	埼玉 100 あ 56-78	南関東				
0000009012	埼玉 100 あ 90-12					

追加 編集 削除 保存 終了

- ⑨ 続けて新規登録を行う場合は『追加』ボタンをクリックします。編集及び削除を行う場合は『編集』・『削除』ボタンをクリックしてください。
- ⑩ 新規登録完了後は、『保存』ボタンをクリックし、『終了』ボタンをクリックするとメインメニューへ戻ります。

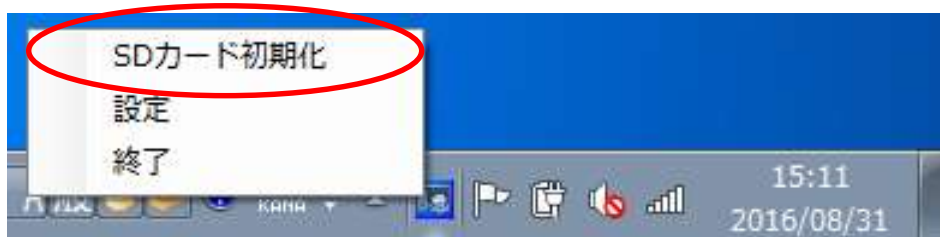


メインメニューの『終了』ボタンをクリックする事で、運転者／車両登録ソフトウェアを終了します

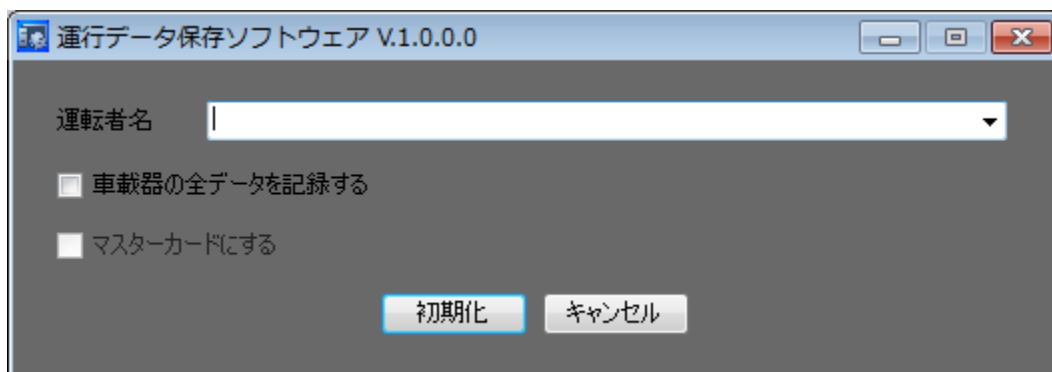
## 4. 運行用SDカードの作成（運行データ保存ソフト）

- ① タスクトレイに表示している『運行データ保存ソフトウェア』のアイコンを右クリックし、[SDカード初期化] メニューをクリックします。

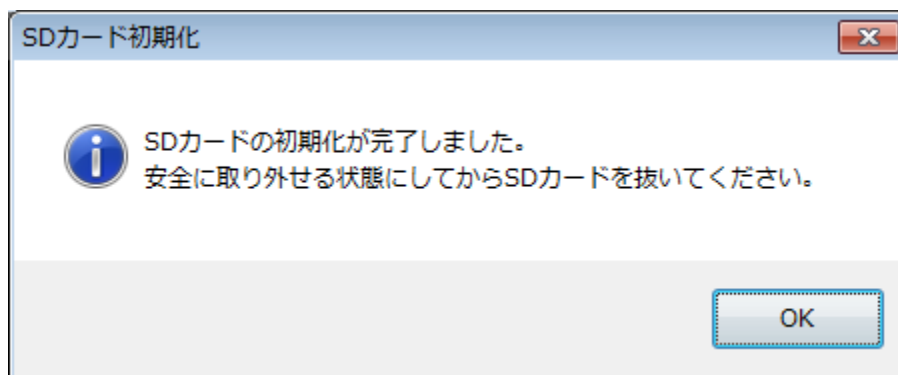
※ 『運行データ保存ソフトウェア』は起動した状態にしておいてください。  
（「2.運行データ保存ソフトの初期設定」参照）



- ② 以下の画面が表示されますので、[▼] ボタンをクリックして作成したい運転者名を選択し、[初期化] ボタンをクリックします。

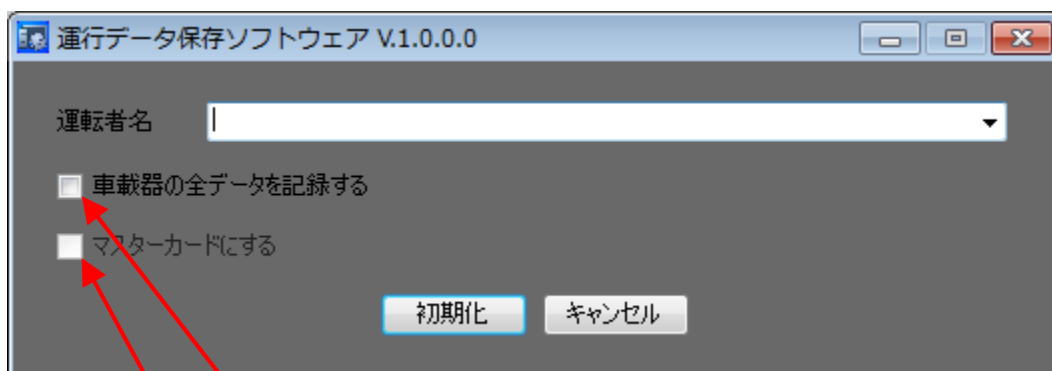


- ③ 以下の画面メッセージの通り、安全に取り外せる状態にしてからSDカードを抜き、[OK] ボタンをクリックします。



## ✓ 【補足】 記録データのリカバリー

運行用カードが故障した場合や紛失した場合にデジタルタコグラフの内蔵メモリから運行用カードに記録データをコピーすることができます。



ここにチェックするとリカバリー専用カードを作成できます。

マスターカードにもチェックするとすべてのドライバーのデータをリカバリーできます。

運転者名を選択した状態で、[車載器の全データを記録する] チェックボックスをONにしてカード初期化することで運転者別のリカバリー専用カードを作成します。マスターカードを作成する場合は、[マスターカードにする] チェックボックスもONにしてカード初期化してください。

本体にリカバリー専用カードを挿入し、エンジンキーを ON する事で記録データリカバリーモードとなり、リカバリー中は異常LEDと電源LEDを点灯、運行LEDを高速点滅します。

※ リカバリー専用カードの場合は、挿入されているSDカードのドライバーに対応する運行データ及び運行用カード異常時の運行データをリカバリーします。マスターカードの場合は、デジタルタコグラフの内蔵メモリに保存されている全てのドライバーの運行データをリカバリーします。

リカバリーが完了すると、通常モードに戻ります。

リカバリーに失敗した場合は、異常LEDが点滅します。この場合は、再度リカバリーを行ってください。



- ① 運転者別の運行用カードをデジタルタコグラフ本体に挿入し、エンジンキーのIGNをONにします。



- ② 運行ボタンを押すと運行LEDが点灯し、運行記録を開始します。もし、運行ボタンを押し忘れた場合でも、時速20kmになると自動で運行記録を開始します。

※ 運行ボタンが押せない場合は、異常LEDが点灯していないか確認してください。  
GPSが受信できない場合は、GPSが受信できる場所まで車両を移動して受信してください。

### ～ 運行中 ～

(運行中の操作は不要です。)

- ③ 運行が終了したら、運行ボタンを押して運行LEDが消灯しているのを確認し、エンジンキーをOFFにします。
- ④ 運行用カードを抜き、事務所PCにて運行データを保存します。

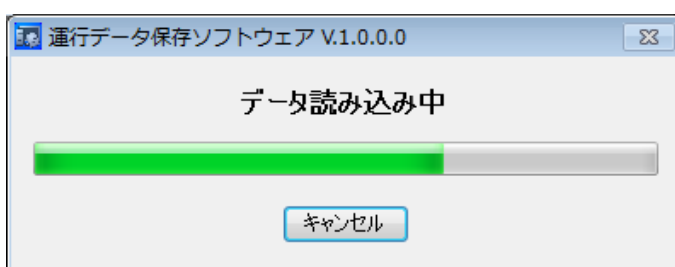
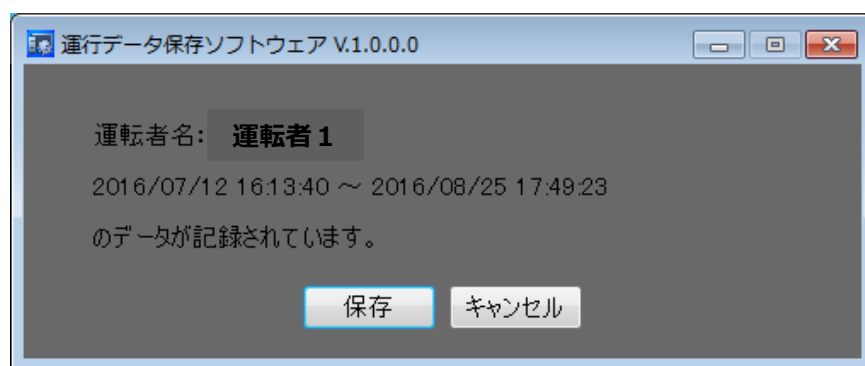
## 6. 運行データの保存（運行データ保存ソフト）

- ① 運行データが記録された運行用カードを管理用パソコンへ挿入します。

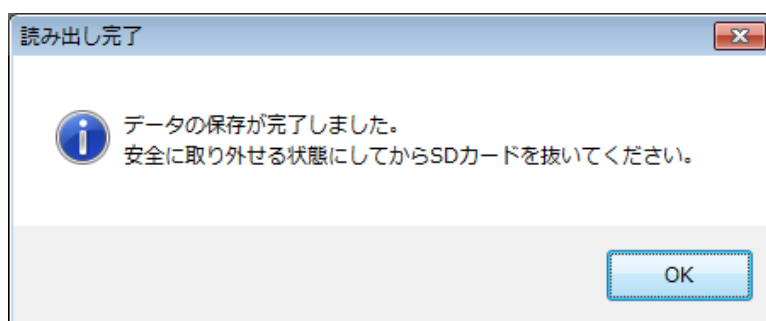
※ 『運行データ保存ソフトウェア』は起動した状態にしておいてください。  
（「2.運行データ保存ソフトの初期設定」参照）



- ② 記録された運行データがある場合は、以下の画面にて運転者名と記録期間が表示されます。[保存] ボタンをクリックします。



- ③ 以下の画面メッセージの通り、安全に取り外せる状態にしてからSDカードを抜き、[OK] ボタンをクリックします。



### ■ 概要

3要素表示ソフトウェアは、デジタルタコグラフ「CF-2600」で記録された記録データを表示するソフトウェアです。

- デジタルタコグラフ「CF-2600」の記録データを「運行データ保存ソフトウェア」にてパソコンへ保存した法定3要素（時間・速度・距離）データ（以下、運行データ）が表示されます。
- 記録された運行データを運転者、車両番号、運行日より検索することが可能です。
- 検索した運行情報を印刷することが出来ます。
- 選択した運行データの速度及び運行距離をグラフ表示することが出来ます。
- グラフ表示は時間軸を変更することで詳細なグラフを表示することが出来ます。
- 表示したグラフを印刷することが出来ます。

- ① デスクトップにある「3要素表示ソフトウェア」をダブルクリックし起動します。



次ページのログイン画面が表示されます。ログインID及びパスワードの初期値は、『admin』となります。

※ 『2.運行データ保存ソフトの初期設定』でログインID及びパスワードの変更を行った場合は、その設定が適用されます。

ログインID : admin / パスワード : admin



3要素表示ソフトウェア V1.0.0.0

3要素表示ソフトウェア

自TDⅡ-65 クラリオン株式会社

ログインID:

パスワード:

OK キャンセル

『OK』ボタンをクリックします。

- ② 起動すると以下の画面を表示します。



3要素表示ソフトウェア V1.0.0.0

データ検索条件

運転者名: すべての運転者 車両番号: すべての車両

検索範囲: 2016 年 9 月 5 日 ~ 2016 年 9 月 6 日

検索

検索数: 0件

記録開始日時	記録終了日時	運転者名(ID)	車両番号(ID)	運行日数	記録時間	運行距離	走行時間
--------	--------	----------	----------	------	------	------	------

データ削除 一覧印刷 グラフ表示 終了

- ③ 検索条件を指定することで、検索条件にあった運行データが一覧表示されます。一覧表示した運行データは印刷することも可能です。

3要素表示ソフトウェア V1.0.0.0

データ検索条件

運転者名:  車両番号:

検索範囲: 2016 年 6 月 5 日 ~ 2016 年 9 月 6 日

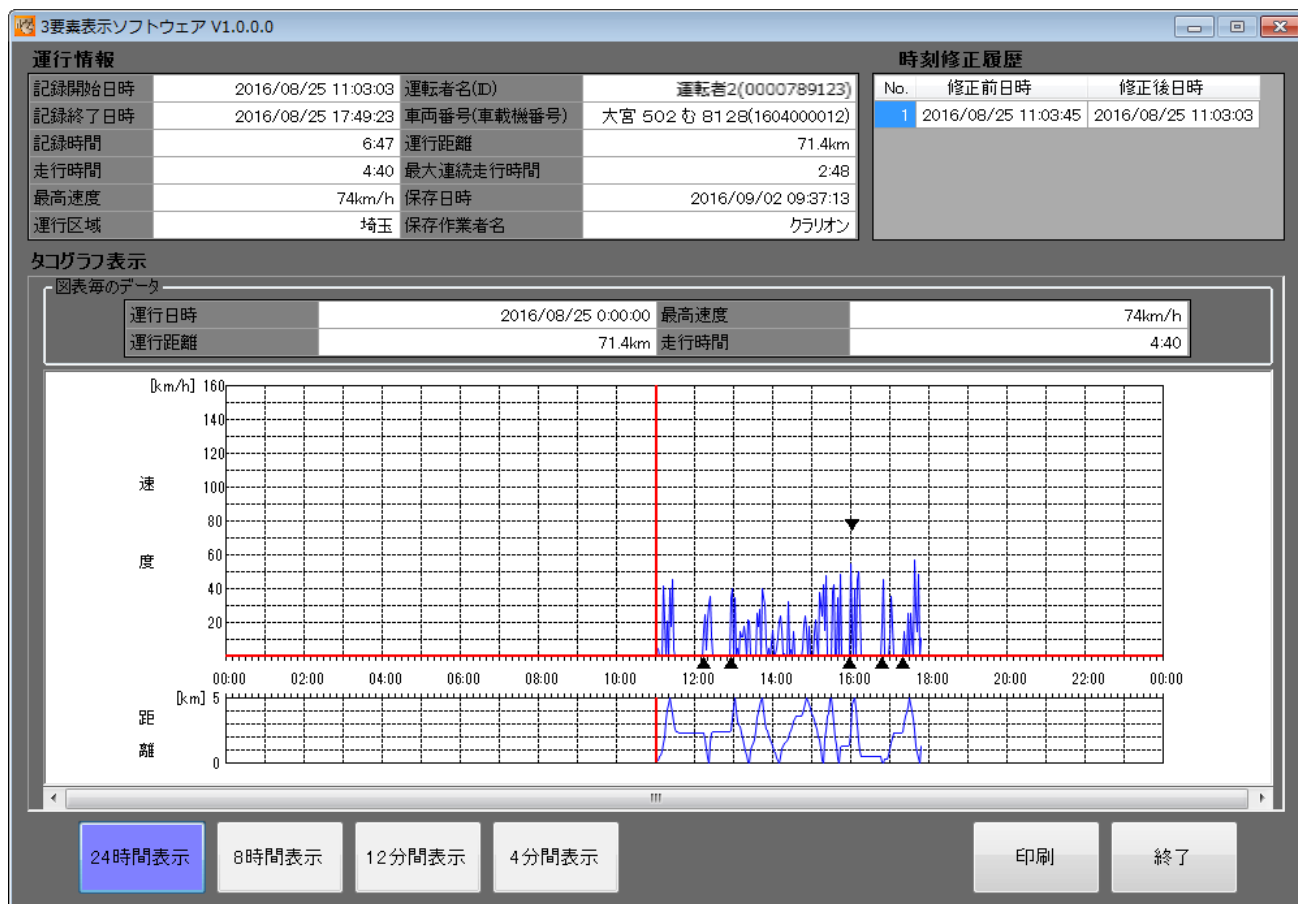
検索

検索数: 12 件

記録開始日時	記録終了日時	運転者名(ID)	車両番号(ID)	運行日数	記録時間	運行距離	走行時間
2016/07/12 14:14:39	2016/07/12 14:22:49	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	0:09	0.0km	0:00
2016/07/12 14:26:06	2016/07/12 14:33:28	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	0:08	2.6km	0:07
2016/07/12 14:37:42	2016/07/12 15:52:14	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	1:15	3.7km	0:16
2016/07/12 16:04:28	2016/07/12 16:10:39	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	0:07	1.2km	0:04
2016/07/12 16:13:40	2016/07/15 13:13:12	運転者2(0000789123)	大宮 502 む 8128(0000008128)	4	69:00	6.2km	0:19
2016/07/15 13:13:15	2016/07/15 13:13:19	運転者2(0000789123)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	0:01	0.0km	0:00
2016/07/15 13:13:21	2016/07/20 10:13:21	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	6	117:00	8.0km	0:37
2016/07/20 10:15:11	2016/07/20 11:18:32	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	1:04	11.3km	0:44
2016/07/22 14:49:35	2016/07/22 19:14:25	運転者2(0000789123)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	4:25	102.0km	2:45
2016/07/25 08:47:23	2016/08/10 15:24:53	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	17	390:38	162.5km	7:16
2016/08/10 15:54:45	2016/08/10 16:11:48	運転者1(0000123456)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	0:18	4.3km	0:15
2016/08/25 11:03:03	2016/08/25 17:49:23	運転者2(0000789123)	大宮 502 む 8128(0000008128)	1	6:47	71.4km	4:40

データ削除 一覧印刷 グラフ表示 終了

- ④ 一覧より運行データを選択し「グラフ表示」ボタンをクリック（または、ダブルクリック）すると、選択した運行データの詳細がグラフ表示されます。



- ⑤ グラフ表示画面では運行データの詳細情報の表示、速度・距離情報のグラフが表示されます。また、グラフ表示は時間軸（24時間・8時間・12分間・4分間）を変更し、表示することもできます。グラフにはガイドラインが表示され、速度グラフをクリックするとクリックした場所にガイドラインが表示され、その位置の速度情報が表示されます。
- ⑥ グラフを印刷する場合は、「印刷」ボタンをクリックしてください。グラフ表示と同じ内容が印刷されます。

【補足】 車載器LEDの表示状態



ステータス	動作ステート		記録ステート		表示ステート		
	IG状態	運行状態	3要素 本体記録	SDカード記録	異常LED	電源LED	運行LED
常時電源接続（起動中）	OFF	運行終了	停止	停止	消灯■	点滅■■■	消灯●
IG-ON（起動中）	OFF⇒ON	運行終了	停止	停止	消灯■	点滅■■■	消灯●
IG-ON	ON	運行終了	記録	停止	消灯■	点灯■	消灯●
「運行」押下または走行開始	ON	運行開始	記録	記録	消灯■	点灯■	点灯○
～運行中～	ON	運行中	記録	記録	消灯■	点灯■	点灯○
IG-OFF	ON⇒OFF	運行中	記録	記録	消灯■	消灯■	消灯●
「運行」押下せず、1分経過	OFF	スリープ	停止	停止	消灯■	消灯■	消灯●
IG-ON（起動中）	OFF⇒ON	運行終了	停止	停止	消灯■	点滅■■■	消灯●
IG-ON	ON	運行再開	記録	記録	消灯■	点灯■	点灯○
～運行中～	ON	運行中	記録	記録	消灯■	点灯■	点灯○
IG-OFF	ON⇒OFF	運行中	記録	記録	消灯■	点灯■	点灯○
「運行」押下して通信中	OFF	運行終了	停止	停止	消灯■	点灯■	点滅●○
通信終了	OFF	スリープ	停止	停止	消灯■	消灯■	消灯●
SDカード無しの場合	ON	運行中	記録	停止	点灯■	点灯■	消灯●
SDカードフル 1時間前	ON	運行中	記録	記録	点滅■■■	点灯■	点灯○
SDカードフルの場合	ON	運行中	記録	停止	点灯■	点灯■	消灯●
フラッシュ異常の場合	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	点灯■	消灯●
時刻が取得できない場合	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	点灯■	消灯●
その他機器異常の場合	ON	運行中	記録	記録	点灯■	点灯■	点灯○
車両設定モード	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	高速点滅■■■	点灯○
車両設定モード（車速検出）	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	高速点滅■■■	点滅●○
車両設定モード（回転検出）	ON	運行終了	停止	停止	点滅■■■	高速点滅■■■	点灯○
リカバリーモード	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	点灯■	高速点滅●○
リカバリーモード失敗	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	点灯■	消灯●
共通出力端子モード	ON	運行終了	停止	停止	高速点滅■■■	点灯■	点灯○
更新中	ON	運行終了	停止	停止	消灯■	消灯■	高速点滅●○
更新成功	ON	運行終了	停止	停止	消灯■	点灯■	点滅●○
更新失敗	ON	運行終了	停止	停止	点灯■	消灯■	点滅●○